

令和 1 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業
番号

60

事業区分	一般ソフト事業	事務事業評価の履歴					有
事務事業名	文化交流センター指定管理業務						
予算科目	10 款 5 項 11 目						
予算事業名	文化交流センター管理運営事業費						
総合計画での位置づけ	学習・スポーツ機会を広げる						
担当課	教育委員会	担当課長	森 裕子				
事業担当者	山邊 克彦		一次評価者	江上 智恵			
事業の性格	自治事務						
法令根拠等	地方児自治法第二百四十四条の二第三項						
事業の対象	全町民、福岡都市圏住民						
事業の目的	民間活力を導入し、指定管理者との連携を図る。						
実施期間	開始年度	平成 22 年度から					
	終了年度	令和 年度まで					
事業の内容	指定管理者との連携を強化するとともに、民間活力を導入し、魅力的な施設の創造を目指す。						
目的達成の指標	レスポアール久山及び町民図書館の利用者数/目標数(92000人)						
	区分年度	単位	30 年度	1 年度	2 年度	3年度	
	目標	人	92,000	92,000	108,000		
	実績	人	90,941	108,823			
指標設定の考え方	利用者数の増加が指定管理による運営の成果と考えるため						
事業遂行時懸案事項等	福岡市東区に新図書館がオープンしたことにより、町外からの利用者が減少している。町内在住者の利用者数は現状維持ができているが、人口に対する図書館利用率は糟屋地区内でも高水準で推移しており、町内在住者の利用率向上は望めない状況にある。						
事業実施時懸案事項対応等	福岡市東区からの図書館利用者が明確に減少している。町内在住者の図書館利用率は糟屋地区内でも高水準で推移しておりこれ以上の増加は厳しい状況のため、図書館利用者の減少を文化交流センター利用者でカバーしなければ、目標の達成は困難である。町民にとって魅力ある講座を開設するなどして、全体の利用者数の底上げを図らねばならない。						

PLAN(計画)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 6,151 円

※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目		30 年度予算	1 年度予算	2 年度予算	3 年度予算
事務量	① 人工数	0.15	0.15	0.15	0.15
	② 人件費単価	7,350	7,555	7,137	7,137
	③ 補助事業人件費				
	人件費(①×②-③)	1,102	1,133	1,070	1,070
事業費	直接事業費	54,000	54,000	54,000	54,000
	人件費	1,102	1,133	1,070	1,070
	合 計	55,102	55,133	55,070	55,070
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	55,102	55,133	55,070	55,070
合 計	55,102	55,133	55,070	55,070	

事業費計画

(千円)

区分/年度	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
目 標	54,000	54,000	54,000	54,000	59,400
実 績	54,000	54,000			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度
講座開設数	講座	20	20	20	20
		17	25		
レスポータル通信の発行	回	12	12	12	12
		12			

DO(実施)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 6,157 円

※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目		30 年度決算	1 年度予算	1 年度決算	
事務量	① 人工数	0.15	0.15	0.15	
	② 人件費単価	7,187	7,555	7,891	
	③ 補助事業人件費			0	
	人件費(①×②-③)	1,078	1,133	1,183	
事業費	直接事業費	54,000	54,000	54,000	
	人件費	1,078	1,133	1,183	
	合 計	55,078	55,133	55,183	
財源内訳	国庫支出金			0	
	県支出金			0	
	地方債			0	
	その他			0	
	一般財源	55,078	55,133	55,183	
合 計	55,078	55,133	55,183		

実施備忘録

自己評価 評価者 山邊 克彦

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	4	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	4	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	4	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。	4	B
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	4	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	B
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	4	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4	
②効率性		
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	4	B
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	4	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	4	
③公平性・透明性		
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	B
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	4	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	4	

今後の方向性	見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> A重点化	<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持	<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> C見直し	<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> D廃止	<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> E事業完了	<input type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

平成31年3月中に実施したアンケートでは、スタッフの接客において回答者の7割以上が「非常に満足」、「満足」と回答している。また、館内の清潔感において、回答者の8割以上が「とてもきれい」、「きれい」と回答しており、適切な管理運営がされている。また、情報発信の手段としてInstagramを新たに活用し、積極的な情報公開を行っている。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

平成27年度より、株式会社ミカサに指定管理をお願いし、サービスの向上が行われ、新規の講座や教室も行われ、生涯学習の推進や文化振興のため鋭意努力している。福岡市東区からの図書館利用者が明確に減少している。町内在住者の図書館利用率は糟屋地区内でも高水準で推移しているため、図書館利用者の減少を文化交流センター利用者でカバーしなければ、目標の達成は困難である。町民にとって魅力ある講座を開設するなどして、全体の利用者数の底上げを図らねばならない。

一次評価	評価者	江上 智恵
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ↔ 小 1 ↓

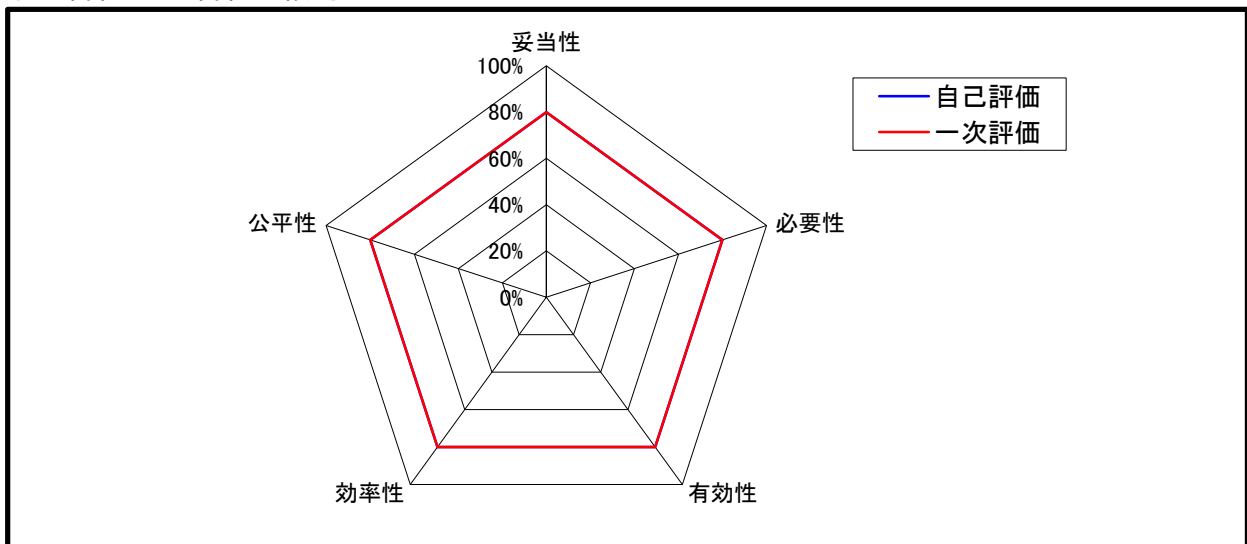
1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	4	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	4	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	4	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。	4	B
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	4	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	B
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	4	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4	
②効率性		
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	4	B
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	4	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	4	
③公平性・透明性		
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	B
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	4	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	4	

今後の方向性	見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> A重点化 <input type="checkbox"/> B現状のまま維持 <input type="checkbox"/> C見直し <input type="checkbox"/> D廃止 <input type="checkbox"/> E事業完了	<input checked="" type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

現在の指定管理者については、レスポアールの館内の整備や点検などについても丁寧に行っており、不具合の報告などもきちんとあり、町民の立場にたち、町と連携した管理がなされておりこの点は高く評価される。また、レスポ塾や歌声喫茶など町民のニーズにあった講座を工夫して行っているだけではなく、歴史講座などではアウトリーチへの取り組みを行うなど、生涯学習施設としての努力も認められる。図書館においてはやや貸出し数などの減少もみられるが、これは周辺市町村ともに同じ傾向である。そのなかでも分館ごとのおはなし会の計画など図書館利用について模索しており、今後その成果に期待したい。

自己評価・一次評価の傾向



二次評価

評価者

森 裕子

- 一次評価結果により、以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を進める。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断する。

指定管理事業者の経営努力はなされ、新たな取組も開始し利用者向上に努めている。施設改修も計画をたて進める。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。



一次評価をやり直し、
月 日
までに事務局へ提出すること。

- 住民サービスに直結する主要事業のため、評価そのものを外部評価委員会に諮ることとする。

- 一次評価結果のとおり事業縮小と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。



外部評価委員会で評価する。
月 日
開催予定

- 一次評価結果のとおり事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

評価終了
 外部評価へ

外部評価

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	
----	--

外部評価委員の意見

経営者会議

経営者評価	
-------	--

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	
----	--

経営者会議の評価

令和 3 年度予算要求事項(今後の取り組み)